

# 第2次知立市環境基本計画前期実施計画 (2022年度実績)



将 来 環 境 像

「だれもが健康で豊かに暮らせる環境のまち・知立」

基本目標	施策分野	施策区分
<b>基本目標 1</b>  低炭素で豊かに暮らせるまちづくり  ―知立市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）	1-1 低炭素なまちをつくる	① 低炭素まちづくりの展開 ② 再生可能エネルギー導入の促進
	1-2 低炭素な暮らしを営む	① 家庭における省エネの推進 ② 低炭素な移動の推進
	1-3 低炭素な事業活動を営む	① 事業所における省エネの推進 ② 低炭素技術開発等の促進
<b>基本目標 2</b>  豊かな自然があふれるまちづくり  ―知立市生物多様性地域戦略	2-1 生き物の生息地を守り育てる	① 生き物及びその生息地の保全 ② 生き物との「ふれあい機会」の創出
	2-2 まちのみどりを守り育てる	① 公共空間における緑地の管理と保全 ② 住宅や事業所、工場での緑化推進
	2-3 身近な自然環境を大事にする	① 農業に親しむまちづくり ② 協働による身近な緑の維持保全
<b>基本目標 3</b>  資源を大切にすまちづくり	3-1 ごみを減量する	① 家庭におけるごみ減量 ② 事業所におけるごみ減量
	3-2 資源の循環利用を進める	① リサイクルの促進 ② 資源循環を促進する機会の創出
	3-3 まちの美化を心がける	① 市民が主役の美化活動の促進 ② 不法投棄の防止・抑制
<b>基本目標 4</b>  安全で健康に暮らせるまちづくり	4-1 大気環境を改善する	① 大気環境の継続的な監視 ② 有害物質への対応策の検討
	4-2 水環境を改善する	① 水環境の継続的な監視 ② 下水道の普及と浄化槽の適正管理
	4-3 公害から生活環境を守る	① 騒音・振動対策の推進 ② 公害の防止・抑制
	4-4 安全かつ健康に暮らす	① 気候変動への適応策の検討 ② 健康で環境に優しい暮らしの促進
<b>基本目標 5</b>  学びやつながりを大切にすまちづくり	5-1 環境に関する情報を手に入れる	① 環境に関する情報発信 ② 市民・事業者に対する助成情報の提供
	5-2 環境について学ぶ	① 子どものころから環境に親しむ機会づくり ② 市民・事業者の環境学習機会の創出
	5-3 多主体の連携・協働を図る	① 環境活動団体との連携・支援 ② 市民・事業者との連携・協働体制の構築
	5-4 環境にやさしい行政を目指す	① 行政活動における環境負荷の軽減 ② 公共施設における環境配慮の促進

## 成果指標および進捗管理指標

各基本目標には、成果指標および進捗管理指標が設けられています。

\* 成果指標とは、計画終了時に目標達成を目指す指標

\* 進捗管理指標とは、モニタリングにより計画の進捗状況を把握する指標

### ■基本目標1 「低炭素で豊かに暮らせるまちづくり」

成果指標	基準値（2013年度）	目標値（2027年度）	目標値（2030年度）※参考
市全体の二酸化炭素総排出量	402 千t-CO2	326 千t-CO2 (19%削減)	309 千t-CO2 (23%削減)
家庭部門二酸化炭素総排出量	60 千t-CO2	44 千t-CO2 (27%削減)	40 千t-CO2 (33%削減)

※国等の目標年度

進捗管理指標	基準値	出典
市内の総電力消費量	329,022 千kWh	知立の統計
市内の総都市ガス消費量	11,196 千m <sup>3</sup>	知立の統計
再生可能エネルギー導入量	11,592 kW	固定価格買取制度情報公表用ウェブサイト等
1世帯あたり電気消費量	3,813 kWh	知立の統計（電灯使用量/口数）
1世帯あたり都市ガス消費量	360 m <sup>3</sup>	知立の統計（家庭用都市ガス消費量/件数）
鉄道駅乗降客数	1,360 万人	知立の統計（鉄道各駅の乗降客数総計）
業務その他部門二酸化炭素総排出量	111 千t-CO2	二酸化炭素排出量推計結果

### ■基本目標2 「豊かな自然があふれるまちづくり」

成果指標	基準値（2013年度）	目標値（2027年度）
緑地率	28.0 %	24.6 % (3.4ポイント減少)
1人あたりの公園緑地面積	4.20 m <sup>2</sup> /人	4.23 m <sup>2</sup> /人 (0.03m <sup>2</sup> /人増)

進捗管理指標	基準値	出典
外来種捕獲数	16 件	環境課
都市公園面積	292,578 m <sup>2</sup>	知立の統計
生垣・建物・敷地緑化等設置補助件数	7 件	都市計画課
市民農園個所数（公営）	3 箇所	経済課
道路愛護団体数	4 団体	土木課
公園愛護団体数	70 団体	都市計画課

### ■基本目標3 「資源を大切に作るまちづくり」

成果指標	基準値 (2013年度)	目標値 (2027年度)
1人あたり家庭ごみ排出量	699 g/人・日	665 g/人・日以下 (34g/人・日以上減量)
リサイクル率	19.1 %	20.0 %以上 (0.9ポイント以上向上)

進捗管理指標	基準値	出典
ごみ総排出量	22,600 t	清掃事業概要
資源ごみ総排出量	1,657 t	清掃事業概要
食用廃油のたい肥化量	18,822 kg	清掃事業概要
7万人クリーンサンデー参加者数	4,795 人	清掃事業概要
不法投棄処理件数	230 件	清掃事業概要

### ■基本目標4 「安全で健康に暮らせるまちづくり」

成果指標	基準値 (2013年度)	目標値 (2027年度)
環境基準達成率	84.6 % (13項目中11項目達成)	92.3 % (13項目中12項目達成)
公害苦情件数 (過去3年平均)	63 件	44 件 (30%削減)

進捗管理指標	基準値	出典
大気環境の環境基準達成項目数	4/5 項目	知立の環境
水質の環境基準達成箇所・項目数	40/40 項目	知立の環境
下水道普及率	59 %	知立の統計
騒音・振動の環境基準達成箇所・項目数	13/14 項目	知立の環境
公害防止協定締結数	12 箇所	知立の環境
学校給食地産地消率	47 %	教育庶務課

### ■基本目標5 「学びやつながりを大切に作るまちづくり」

成果指標	基準値 (2013年度)	目標値 (2027年度)
環境美化推進員の委嘱人数	47 名	100 名 (113%増)
環境活動に取り組む団体数	7 団体	15 団体 (114%増)

進捗管理指標	基準値	出典
環境保全に関する補助金交付件数	206 件	環境課
出前講座など環境学習機会数	一回	※新規
つながるネットへの加盟団体数	193 団体	HPより算出 (環境保全)
事業者環境活動の発信回数	一回	※新規
エコプラン目標達成項目数	1/7 項目	環境課
公共施設における太陽光発電導入量	68 kW	財務課

## 基本目標1「低炭素で豊かに暮らせるまちづくり」に対する主要施策の概要

### ■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
1-1 低炭素なまちをつくる	(1) 低炭素まちづくりの展開	① 立地適正化計画の推進
		② 公共交通の利便性向上（地域公共交通網形成計画）
		③ 地域間の連携・協力
		④ 知立駅周辺における環境配慮の導入支援
		⑤ 三河知立駅周辺における環境配慮の導入支援
	(2) 再生可能エネルギー導入の促進	① 住宅用太陽光発電システム設置にかかる補助
		② 太陽熱利用システム設置に係る補助
③ 市有資産を活用した太陽光発電設置・利用		
1-2 低炭素な暮らしを営む	(1) 家庭における省エネの推進	① クールシェア・ウォームシェアの推進
		② みどりのカーテンの普及啓発支援
		③ 住宅省エネ設備設置に係る補助
		④ 「うちエコ診断」の普及啓発
		⑤ 住宅省エネ化に関する普及啓発
	(2) 低炭素な移動の推進	① 次世代自動車導入に係る補助
		② 電気自動車充電スタンドの設置及び補助
		③ 駅前駐車場の利用促進によるパーク・アンド・ライド促進
		④ 公共交通の利用促進
		⑤ 駐輪場の整備
		⑥ レンタサイクルの推進
		⑦ 通勤手段の自動車からの転換支援
		⑧ 歩行環境の改善・向上
		⑨ 散歩道の整備
		1-3 低炭素な 事業活動を営む
② 業務施設の省エネ対策支援		
(2) 低炭素技術開発等の促進	① 事業所等に対する環境に関する情報発信・PR	

基本目標1「低炭素で豊かに暮らせるまちづくり」に対する主要施策の概要

■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業	
1-1 低炭素なまちをつくる	(1) 低炭素まちづくりの展開	① 立地適正化計画の推進	
		② 公共交通の利便性向上（地域公共交通網形成計画）	
		③ 地域間の連携・協力	
		④ 知立駅周辺における環境配慮の導入支援	
		⑤ 三河知立駅周辺における環境配慮の導入支援	
	(2) 再生可能エネルギー導入の促進	① 住宅用太陽光発電システム設置にかかる補助	
		② 太陽熱利用システム設置に係る補助	
		③ 市有資産を活用した太陽光発電設置・利用	
	1-2 低炭素な暮らしを営む	(1) 家庭における省エネの推進	① クールシェア・ウォームシェアの推進
			② みどりのカーテンの普及啓発支援
③ 住宅省エネ設備設置に係る補助			
④ 「うちエコ診断」の普及啓発			
⑤ 住宅省エネ化に関する普及啓発			
(2) 低炭素な移動の推進		① 次世代自動車導入に係る補助	
		② 電気自動車充電スタンドの設置及び補助	
		③ 駅前駐車場の利用促進によるパーク・アンド・ライド促進	
		④ 公共交通の利用促進	
		⑤ 駐輪場の整備	
		⑥ レンタサイクルの推進	
		⑦ 通勤手段の自動車からの転換支援	
		⑧ 歩行環境の改善・向上	
		⑨ 散歩道の整備	
		1-3 低炭素な事業活動を営む	(1) 事業者における省エネの推進
(2) 低炭素技術開発等の促進	① 事業所等に対する環境に関する情報発信・PR		

具体的 な 施策	実績報告			
	取り組み説明	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績
立地適正化計画に基づき、都市機能及び居住誘導区域への適正な誘導を実施する。【都市計画課】	立地適正化計画の概要・届出に関する周知を実施する。【都市計画課】	・市HP及び窓口にて立地適正化計画の概要・届出に関する周知【都市計画課】 ・届出2件（居住誘導区域）【都市計画課】	・市HP及び窓口にて立地適正化計画の概要・届出に関する周知【都市計画課】	・市HP及び窓口にて立地適正化計画の概要・届出に関する周知【都市計画課】
継続事業：地域交通が抱える課題や求められる役割を明確にし、公共交通網の整備を推進する。	UDタクシーを購入する事業者に対して補助金を交付(2019年度)引き続き公共交通網の整備を推進する(2020年度～2022年度)。【まちづくり課】	UDタクシー導入補助金交付件数：4件【まちづくり課】	UDタクシー導入補助金交付件数：1件【まちづくり課】	UDタクシー導入補助金交付件数：4件【まちづくり課】
衣浦東部5市を中心とした地域間連携事業を検討するほか、近隣他市の啓発事業等の情報を収集し、知立市での実施を検討する。	西三河7市における地域間連携に関する意向を調査し、今後の実施方法について検討する。【環境課】	近隣7市での意向としては、「連携によって効果的となる取組があれば実施を検討する」ということで概ね一致。【環境課】	近隣市の事業の情報を収集。【環境課】	近隣市の事業の情報を収集。【環境課】
知立駅周辺において街路灯にLED照明を採用する。【都市開発課】	知立駅周辺において街路灯にLED照明を採用する。【都市開発課】	未整備【都市開発課】	未整備【都市開発課】	知立駅周辺において、LED照明（道路照明）設置：2件【都市開発課】
三河知立駅周辺において街路灯にLED照明を採用する。また、知立山土地区画整理事業区域内においてLED照明の防犯灯を設置し、今後のまちづくりにおいても事業者にLED照明等の設置を指導する。	三河知立駅周辺において街路灯にLED照明を採用する。【都市開発課】 知立山土地区画整理組合が地区内全域に新設（2019年度）。引き続き新しいまちづくりの事業者に環境配慮の指導を行う(2020～2022年度)【まちづくり課】	未整備【都市開発課】 知立山土地区画整理事業区域内のLED照明（防犯灯）設置：23基【まちづくり課】	未整備【都市開発課】 知立山土地区画整理事業区域内のLED照明（防犯灯）設置：0基【まちづくり課】	未整備【都市開発課】 知立山土地区画整理事業区域内のLED照明（防犯灯）設置：0基【まちづくり課】
住宅用地球温暖化対策設備の設置に要する費用に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。【環境課】	知立市住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金交付要綱に基づき、対象施設を導入した市民に対し設置費用の一部を補助する。補助メニューについては、県の補助メニューを参考にして随時検討する。	補助実績件数 一体的導入：22件（太陽光・蓄電池・HEMS） 燃料電池：21件 蓄電池：18件 HEMS：11件 太陽熱利用：1件（自然循環型）【環境課】	補助実績件数 一体的導入：21件（太陽光・蓄電池・HEMS） 燃料電池：20件 蓄電池：25件 HEMS：6件 太陽熱利用：0件（自然循環型）【環境課】	補助実績件数 一体的導入：18件（太陽光・蓄電池・HEMS） 燃料電池：28件 蓄電池：41件 HEMS：11件 太陽熱利用：1件（自然循環型）【環境課】
公共施設の屋上や駐車場に太陽光発電設備を設置する。（建物の大規模改修時に太陽光発電設備や蓄電池を積極的に導入する）	公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を、2014年度以降、10施設で実施してきたが、他施設への展開可能性について検討する。またカーポートソーラーの設置についても検討する。太陽光発電設備や蓄電池の設置に際しては、投資効果や補助金の活用を併せて検討する。【財務課】	検討中【財務課】	市民体育館の屋根貸しによる太陽光発電事業を検討した結果、以下の点から、事業実施を取りやめることとした。 ・FIT認定を取得していた折反屋根には屋根材料以外の重荷が想定されていない。 ・蓄電池が付帯されていない場合、悪天候では電力供給が見込めず、非常用電源としての活用に限定される。【財務課】	検討中【財務課】
H29年度よりクールシェア事業を実施し、H30年度より愛知県が主体となって実施しているので施設登録やPRに協力する。	愛知県の実施するクールシェア・ウォームシェアのPRを行う。市内の登録施設拡大を検討する。【環境課】	登録施設：3か所（知立市図書館、知立市中央公民館、知立市文化会館）【環境課】	愛知県の実施するクールシェア・ウォームシェアのPRは実施なし。【環境課】	愛知県の実施するクールシェア・ウォームシェアのPRは実施なし。【環境課】
配布物を種から苗に変更するなど育てやすい方法を検討し、より多くの市民参加を促す。	応募者が減少していくため、他の方法を検討していく。【環境課】	令和元年度7件応募【環境課】	令和2年度16件応募【環境課】	令和3年度29件応募【環境課】
②①及び②の施策と同じ				
環境家計簿を改め、環境省が実施している「うちエコ診断」の普及啓発を実施する。	ホームページにて「うちエコ診断」の啓発ページを作成する。【環境課】	うちエコ診断に関する情報を収集。【環境課】	ホームページでうちエコ診断・省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」を紹介。【環境課】	ホームページでうちエコ診断・省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」を紹介。【環境課】
イベント等での啓発チラシの配布やホームページ・広報による周知を今まで以上に実施し、環境省が推進する「COOL CHOICE」の認知度を高める。	イベント等での啓発チラシの配布やホームページ・広報による周知を行う。【環境課】	イベント参加回数：1回（知立よいとこ祭り）【環境課】	「COOL CHOICE」のページを毎月更新で掲載。【環境課】	「COOL CHOICE」のページを毎月更新で掲載。【環境課】
知立市住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金交付要綱（次世代自動車）に基づき、対象車両を購入した市民に対し補助金を交付する。現在実施中、今後も継続する。	次世代自動車の購入に要する費用に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。【環境課】	補助実績件数：0件【環境課】	補助実績件数：0件【環境課】	補助実績件数：0件【環境課】
電気自動車等充電システムへの設置に要する費用に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。【環境課】	公共施設への導入検討。電気自動車等充電システム（V2H）の補助を実施する。	補助実績件数：0件【環境課】	補助実績件数：0件【環境課】	補助実績件数：0件【環境課】
継続事業：利用台数の増加と利用者の利便性の向上に向け施設の運用改善を検討する。	指定管理制度により、民間のノウハウを生かした管理運営を行い、経費の縮減と利便性・サービスの向上を図る。【土木課】	駐車場利用台数（一時・定期利用） 自動車 147,939台 駐輪場利用台数（一時利用） 自転車 38,048台 125cc以下 4,864台 250cc以下 599台【土木課】	駐車場利用台数（一時・定期利用） 自動車 93,634台 駐輪場利用台数（一時利用） 自転車 26,120台 125cc以下 3,062台 250cc以下 561台【土木課】	駐車場利用台数（一時・定期利用） 自動車 94,122台 駐輪場利用台数（一時利用） 自転車 24,511台 125cc以下 3,399台 250cc以下 474台【土木課】
ミニバス路線や停留所の見直し、自治体間の相互乗り入れなどを検討し、利用者増加につなげる。	運送対策及び利用者数から「福祉体育館A」バス停を廃止(2019年度)。 引き続きミニバス路線や停留所の見直し、自治体間の相互乗り入れなどを検討し、利用者増加につなげる(2020～2022年度)。【まちづくり課】	令和元年度10月1日ダイヤ改正を実施。【まちづくり課】	令和2年10月1日ダイヤ改正を実施【まちづくり課】	自治体間の相互乗り入れは実施済。随時停留所の見直し等を行う。【まちづくり課】
継続事業：利用者の自転車による移動を推進するため、利用しやすい駐輪場を整備し、適正に管理する。	駅利用者の自転車による移動を推進するため、利用しやすい駐輪場を整備し、適正に管理する。【都市開発課】 知立駅、三河知立駅、牛田駅、重原駅周辺の駐輪場において、自転車等の整理を行う。また、駐輪場内に長期間放置された自転車等の撤去を行う。【土木課】	検討中【都市開発課】 駐輪場管理業務委託：年間243日 長期間放置された自転車等の撤去：6月実施 145台、11月実施 179台【土木課】	検討中【都市開発課】 駐輪場管理業務委託：年間243日 長期間放置された自転車等の撤去：6月実施 139台、11月実施 154台【土木課】	検討中【都市開発課】 駐輪場管理業務委託：年間243日 長期間放置された自転車等の撤去：6月実施 79台、11月実施 165台【土木課】
継続事業：利用者増加につながる施策と貸出場所を増やすことを検討する。	ホームページ、広報を通じた啓発活動の強化を行う。また、商工会を通じて市内事業者へエコモビキャンペーン等のチラシを配布する。【環境課】	市役所と駅前駐車場の2か所で貸出を実施。【経済課】	のべ貸出人数2,147人【経済課】	のべ貸出人数2,080人【経済課】
継続事業：歩道等のバリアフリー化を図る。	ホームページ、広報による啓発活動を行う。また、商工会を通じて市内事業者へチラシ等を配布する。【環境課】	市民向けのチラシを本庁舎環境課窓口にて配布。商工会への配布：検討中【環境課】	市民向けのチラシを本庁舎環境課窓口にて配布。商工会へも経済課を通じて配布【環境課】	市民向けのチラシを本庁舎環境課窓口にて配布。商工会へも経済課を通じて配布【環境課】
継続事業：知立駅周辺において、歩道等のバリアフリー化を図る。歩行者のための安全確保のため歩車分離を積極的に進める。【都市開発課】	幹線市道における歩道のバリアフリー化（段差解消）を進める。【土木課】 市道南陽通線 2箇所 市道牛田西中線 2箇所【土木課】	市道南陽通線 2箇所 市道牛田西中線 2箇所【土木課】	市道南陽通線 2箇所【土木課】	市道南陽通線 2箇所【土木課】
継続事業：散歩道の案内看板設置、わくわくウォーキングの継続実施。	知立駅周辺において、歩道等のバリアフリー化を図る。歩行者のための安全確保のため歩車分離を積極的に進める。【都市開発課】	該当1件：区画道路12-4【都市開発課】	1件：区画道路12-4【都市開発課】	1件：区画道路12-4【都市開発課】
エコアクション21など、中小企業にも取り組みやすい環境マネジメントシステムの情報や資格取得に関する案内などをホームページ等で発信する。【環境課】	「池畔湖の歴史と自然の散歩道」の舗装整備を行い、わくわくウォーキングを開催した。【都市計画課】	・わくわくウォーキング実施（1回）参加者数151名 ・散歩みち舗装整備（猿渡川） 舗装延長175m【都市計画課】	・わくわくウォーキング中止 ・散歩みち案内看板設置実績なし、舗装整備実績なし【都市計画課】	・わくわくウォーキング実施（1回）参加者数163名【都市計画課】
小規模事業者向け設備更新のために受ける融資に対して利子補給制度を追加可能を検討する。【環境課】	エコアクション21など、中小企業にも取り組みやすい環境マネジメントシステムの情報や資格取得に関する案内などをホームページ等で発信する。【環境課】	案内チラシを窓口にて配布。【環境課】	案内チラシを窓口にて配布。【環境課】	案内チラシを窓口にて配布。【環境課】
5-1（2）の施策と同じ				

## 基本目標2「豊かな自然があふれるまちづくり」に対する主要施策の概要

### ■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
2-1 生き物の生息地を 守り育てる	(1) 生き物及びその生息地の保全	① 生物多様性に関する学習機会の創出
		② 歴史的価値の高いみどりの保全・調査
		③ 外来種に関する監視及び対策の強化
	(2) 生き物との「ふれあい機会」 の創出	① 生き物とふれあう機会の創出と参加促進
		② 学校教育における生き物観察調査等の推進
2-2 まちのみどりを 守り育てる	(1) 公共空間における緑地の 管理と保全	① 「緑の基本計画」に基づく公園・緑地の整備
		② 道路街路樹の適正管理
		③ 公園・緑地樹木の適正管理
		④ 公共施設における樹木の適正管理
	(2) 住宅や事業所、工場での 緑化推進	① 工場や事業所における緑化の普及啓発
		② 民有地の緑化推進
		③ 住宅等における緑化に係る補助
2-3 身近な自然環境を 大事にする	(1) 農業に親しむまちづくり	① 市民農園等の整備・活用
		② 農業塾等による農業指導者の確保
		③ 耕作放棄地等に対する適正管理への指導
		④ 生産緑地の保全と活用の検討
	(2) 協働による身近な緑の維持保全	① 道路愛護団体等の認定・支援
		② 公園愛護団体等の認定・支援
		③ 河川環境の保全と活用の支援

基本目標2「豊かな自然があふれるまちづくり」に対する主要施策の概要

■実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
2-1 生き物の生息地を守り育てる	(1) 生き物及びその生息地の保全	① 生物多様性に関する学習機会の創出
		② 歴史的価値の高いみどりの保全・調査
		③ 外来種に関する監視及び対策の強化
	(2) 生き物との「ふれあい機会」の創出	① 生き物とふれあう機会の創出と参加促進
		② 学校教育における生き物観察調査等の推進
2-2 まちのみどりを 守り育てる	(1) 公共空間における緑地の 管理と保全	① 「緑の基本計画」に基づく公園・緑地の整備
		② 道路街路樹の適正管理
		③ 公園・緑地樹木の適正管理
		④ 公共施設における樹木の適正管理
	(2) 住宅や事業所、工場での 緑化推進	① 工場や事業所における緑化の普及啓発
		② 民有地の緑化推進
		③ 住宅等における緑化に係る補助
2-3 身近な自然環境を 大事にする	(1) 農業に親しむまちづくり	① 市民農園等の整備・活用
		② 農業整備による農業指導者の確保
		③ 耕作放棄地等に対する適正管理への指導
		④ 生産緑地の保全と活用の検討
	(2) 協働による身近な緑の維持保全	① 道路愛護団体等の認定・支援
		② 公園愛護団体等の認定・支援
		③ 河川環境の保全と活用の支援

具 体 的 な 施 策	実績報告				
	取り組み説明	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績
学校や図書館などの教育関連部局と連携し、学習パンフレットやチラシを配布するなど生物について学ぶ機会を増やす。	教育関連部局との連携方法：検討中 本庁舎環境課窓口にて関連チラシを配布。【環境課】	教育関連部局との連携方法：検討中 知立東高校と協働でオオキンケイギク駆除作業を実施。【環境課】	教育関連部局との連携方法：検討中 本庁舎環境課窓口にて関連チラシを配布。【環境課】	教育関連部局との連携方法：検討中 知立東高校と協働でオオキンケイギク駆除作業を実施。【環境課】	教育関連部局との連携方法：検討中 本庁舎環境課窓口にて関連チラシを配布。【環境課】
東海道松並木やその他文化財指定樹木の保全を図るため定期的な点検を行い、必要に応じ樹木診断を実施する。	委託により保存管理のための処置を実施【文化課】	委託により保存管理のための処置を実施【文化課】	委託により保存管理のための処置を実施【文化課】	委託により保存管理のための処置を実施【文化課】	委託により保存管理のための処置を実施【文化課】
地域ボランティアや高校生等と連携し、オオキンケイギク等の外来種駆除を実施する。	地域ボランティアや高校生等と連携し、オオキンケイギク等の外来種駆除を実施する。【環境課】	実施件数：1回 知立東高校と協働でオオキンケイギク駆除作業を実施。【環境課】	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できず。【環境課】	実施件数：1回 知立東高校と協働でオオキンケイギク駆除作業を実施。【環境課】	実施件数：1回 知立東高校と協働でオオキンケイギク駆除作業を実施。【環境課】
県等が実施する生き物ふれあいイベントを積極的にPRする。	県等が実施する生き物ふれあいイベントを積極的にPRする。【環境課】	ホームページ紹介イベント数：2件（流域モニタリング一斉調査、自然歩道を歩こう大会愛知県大会） その他チラシ配布【環境課】	ホームページ紹介イベント数：2件（流域モニタリング一斉調査） その他チラシ配布【環境課】	ホームページ紹介イベント数：2件（流域モニタリング一斉調査） その他チラシ配布【環境課】	ホームページ紹介イベント数：2件（流域モニタリング一斉調査） その他チラシ配布【環境課】
学校教育における生活科・総合的な学習の授業の中で生き物の観察学習を実施するほか、課外学習で生き物とふれあう機会を検討する。【学校教育課】	学校教育における生活科・総合的な学習の授業の中で生き物の観察学習を実施するほか、課外学習で生き物とふれあう機会を検討する。【学校教育課】	生き物観察、栽培活動、飼育活動を実施。FBCに参加（指定校が持ち回り）【学校教育課】	飼育活動、栽培活動を実施。FBCに参加（指定校が持ち回り）【学校教育課】	飼育活動、栽培活動を実施。FBCに参加（指定校が持ち回り）【学校教育課】	飼育活動、栽培活動を実施。FBCに参加（指定校が持ち回り）【学校教育課】
計画に基づき、特色ある公園・緑地の整備を行う。	計画に基づき、特色ある公園・緑地の整備を行う。【都市計画課】	実績なし【都市計画課】	実績なし【都市計画課】	実績なし【都市計画課】	実績なし【都市計画課】
継続事業：公共空間における緑として保全するとともに、周辺環境の保全として剪定などの適正管理を行う。	適正な街路樹管理を行う。【土木課】	高木 1,739本 中木寄植 492㎡ 中木 108本 低木 6,886㎡【土木課】	高木 1,714本 中木寄植 492㎡ 中木 108本 低木 6,903㎡【土木課】	高木 1,695本 中木寄植 492㎡ 中木 109本 低木 6,909㎡【土木課】	高木 1,619本 中木寄植 492㎡ 中木 105本 低木 7,002㎡【土木課】
継続事業：公共空間における緑として保全するとともに、周辺環境の保全として剪定などの適正管理を行う。	公共空間における緑として保全するとともに、周辺環境の保全として剪定などの適正管理を行う。【都市計画課】	年間管理委託において実施する【都市計画課】	年間管理委託において実施する【都市計画課】	年間管理委託において実施する【都市計画課】	年間管理委託において実施する【都市計画課】
継続事業：公共空間における緑として保全するとともに、周辺環境の保全として剪定などの適正管理を行う。	公共空間における緑として保全するとともに、周辺環境の保全として剪定などの適正管理を行う。【各施設管理課】	計画的に剪定等を実施【各施設管理課】	計画的に剪定等を実施【各施設管理課】	計画的に剪定等を実施【各施設管理課】	計画的に剪定等を実施【各施設管理課】
継続事業：緑化推進事業補助制度の継続実施。	緑化推進事業補助制度の継続実施。【都市計画課】	1件【都市計画課】	1件【都市計画課】	0件【都市計画課】	2件【都市計画課】
建築物の改築や新設時にあたり民有地の緑化を確保する制度を検討する。【都市計画課】	建築物の改築や新設時にあたり民有地の緑化を確保する制度を検討する。【都市計画課】	検討中【都市計画課】	検討中【都市計画課】	2-2(2)①に含めて検討【都市計画課】	2-2(2)①に含めて検討【都市計画課】
継続事業：生垣設置補助制度の継続実施。	生垣設置補助制度の継続実施。【都市計画課】	申請なし【都市計画課】	2件【都市計画課】	1件【都市計画課】	1件【都市計画課】
市民農園のあり方を再検討し、広く農業を通じて自然と親しむ機会を提供する。	空き区画も発生しているため、あり方の検討を要する。【経済課】	実績なし【経済課】	検討実績なし。【経済課】	空き区画の応募を、LINEやホームページなどで実施。【経済課】	空き区画の応募を、LINEやホームページなどで実施。【経済課】
関連機関と連携して体験農村を実施し、関心を持ってもらうことで、農業に携わる人や理解者を増やすきっかけ作りを推進する。	主催である農事組合法人が行う、担い手育成の取組に対し、支援事業として補助金を交付。また、参加者への農業指導の立場から、農業委員・農地利用最適化推進委員の参加。【経済課】	2018年度より実施【経済課】	2018年度より実施。【経済課】	2018年度より実施。知立市担い手育成支援事業補助金交付要綱に基づき、事業実施団体に補助金を交付【経済課】	2018年度より実施。知立市担い手育成支援事業補助金交付要綱に基づき、事業実施団体に補助金を交付【経済課】
農地のバトロールの頻度等を再検討し、農地の適正管理指導を行う。	農業委員会の活動の一環で農地のバトロールを実施。今後は、該当地である遊休農地等の解消に向けた取組の検討・実施を予定。【経済課】	農地バトロールの実施【経済課】	農地バトロールの実施。【経済課】	農地バトロールの実施。【経済課】	農地バトロールの実施。【経済課】
特定生産緑地制度に関する周知を実施する。【都市計画課】	特定生産緑地制度を導入し、税制や制度の趣旨などの理解を広め、都市部の緑地として保全を図る。【経済課】	・特定生産緑地制度説明会を実施（2回） ・特定生産緑地制度の概要を市HPに掲載【都市計画課】	検討なし。【経済課】 ・生産緑地所有者宛に特定生産緑地の申出書を発送し、個別に制度の説明を実施 ・特定生産緑地制度の概要を市HPに掲載【都市計画課】	検討なし。【経済課】 ・生産緑地所有者宛に特定生産緑地の申出書を発送し、個別に制度の説明を実施 ・特定生産緑地制度の概要を市HPに掲載【都市計画課】	検討なし。【経済課】 ・個別に制度の説明を実施 ・特定生産緑地制度の概要を市HPに掲載 ・特定生産緑地制度17.5ha【都市計画課】
新規登録の促進と活動拡大のためのPRと支援を行うとともに、ホームページで各団体の活動状況を紹介する。【土木課】	新規登録の促進と活動拡大のためのPRと支援を行うとともに、ホームページで各団体の活動状況を紹介する。【土木課】	新規登録団体 1団体 ホームページ検討中【土木課】	ホームページ検討中【土木課】	ホームページ検討中【土木課】	ホームページ検討中【土木課】
継続事業：新規登録の促進と活動拡大のためのPRと支援を行うとともに、ホームページで各団体の活動状況を紹介する。【都市計画課】	新規登録の促進と活動拡大のためのPRと支援を行うとともに、ホームページで各団体の活動状況を紹介する。【都市計画課】	2団体新たに愛護会が設立【都市計画課】	1団体新たに愛護会が設立【都市計画課】	2団体新たに愛護会が設立【都市計画課】	新たな愛護会の設立はなし【都市計画課】
継続事業：河川環境を保全するとともに、準用河川ボランティア団体の設立を検討する。	身近な緑づくりが可能な河川の場所の選定と、地元住民がどんなボランティア活動ができるか内容の検討を継続する。【土木課】	検討中【土木課】	検討中【土木課】	検討中【土木課】	検討中【土木課】



## 基本目標3「資源を大切に作るまちづくり」に対する主要施策の概要

### ■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
3-1 ごみを減量する	(1) 家庭におけるごみ減量	① ごみの出ない生活スタイルの普及促進
		② リユースマーケットの開催
		③ 食品ロスに関する普及・啓発
	(2) 事業所におけるごみ減量	① 事業所の廃棄物適正処置に対する指導・情報提供
3-2 資源の循環利用を進める	(1) リサイクルの促進	① 分別に関する情報提供やごみチェッカーの活用
		② 小型家電や携帯電話等の公共施設・店頭回収
		③ 再生資源回収団体への奨励
		④ 独自リサイクルの把握連携
		⑤ 溶融スラグの有効利用拡大
	(2) 資源循環を促進する機会の創出	① 生ごみ処理機器購入に係る補助
		③ 食用廃油のたい肥化事業等の展開
3-3 まちの美化を心がける	(1) 市民が主役の美化活動の促進	① 7万人クリーンサンデー参加者拡大
		② 環境美化推進員の促進
		④ 地域のごみ集積場の適正管理支援
	(2) 不法投棄の防止・抑制	① 不法投棄に対する監視・指導体制の強化

基本目標3「資源を大切にすまちづくり」に対する主要施策の概要

■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
3-1 ごみを減量する	(1) 家庭におけるごみ減量	① ごみの出ない生活スタイルの普及促進
		② リユースマーケットの開催
③ 食品ロスに関する普及・啓発		
	(2) 事業所におけるごみ減量	① 事業者の廃棄物適正処置に対する指導・情報提供
3-2 資源の循環利用を進める	(1) リサイクルの促進	① 分別に関する情報提供やごみチェッカーの活用
		② 小型家電や携帯電話等の公共施設・店頭回収
		③ 再生資源回収団体への奨励
		④ 独自リサイクルの把握連携
		⑤ 溶融スラグの有効利用拡大
	(2) 資源循環を促進する機会の創出	① 生ごみ処理機器購入に係る補助
		② 生ごみ処理機26基、コンポスト2基、ぼかし専用容器1基実施。【環境課】
		③ 食用廃油のたい肥化事業等の展開
		④ 食用廃油(1.385kg)をリサイクルする業者に売却した。【環境課】
		⑤ 参加者:4,481人 収集ごみ量:2,627kg。【環境課】
3-3 まちの美化を心がける	(1) 市民が主役の美化活動の促進	① 7万人クリーンサデー参加者拡大
		② 環境美化推進員の促進
		④ 地域のごみ集積場の適正管理支援
	(2) 不法投棄の防止・抑制	① 不法投棄に対する監視・指導体制の強化
		② 不法投棄多発地区へのパトロール強化や監視カメラの設置。

具 体 的 な 施 策	実績報告				
	取り組み説明	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績
雑紙専用ごみ箱の設置の推進、生ごみの排出抑制の推進。	雑紙専用ごみ箱の設置はごみ出しガイドブック等で継続して周知していく。生ごみの排出量抑制のため、生ごみ処理機の貸し出し及び補助金を継続して実施してPRしていく。【環境課】	ごみ出しガイドブックにおいて、雑紙専用のごみ箱を作るように周知した。生ごみの排出量を抑制するために補助金を交付した。【環境課】	ごみ出しガイドブックにおいて、雑紙専用のごみ箱を作るように周知した。生ごみの排出量を抑制するために補助金についても継続して実施する。【環境課】	ごみ出しガイドブックにおいて、雑紙専用のごみ箱を作るように周知した。生ごみの排出量を抑制するために補助金についても継続して実施する。【環境課】	ごみ出しガイドブックにおいて、雑紙専用のごみ箱を作るように周知した。生ごみの排出量を抑制するために補助金についても継続して実施する。【環境課】
継続事業：クリーンサデーや市が主催する他のイベントとの同時開催を検討する。	リユースマーケットの参加者数増加に向けて、どのようなイベントと同時開催が望ましいか検討していく。【環境課】	リユースマーケット R1.11.9 出店：31ブース 来場者数：360人 R2.3 中止 他のイベントとの開催は検討中【環境課】	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できず。【環境課】	リユースマーケット R3.11 中止 R4.3 出店：20ブース 来場者数：531人 他のイベントとの開始は検討中【環境課】	リユースマーケット R4.11 出店：21ブース 来場者数：482人 R5.3 出店：15ブース 来場者数：248人 R5.3はエキスポ立橋広場で開催した【環境課】
H30年度に実施したフードドライブの継続実施、他のイベントとの同時開催についても検討する。	フードドライブを実施して、期間中に実施される福祉健康まつりにおいても実施する。【環境課】	収集量：337.6kg 福祉健康まつりにおいて実施【環境課】	収集量：145.6kg 福祉健康祭りは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できず。【環境課】	収集量：579.5kg 福祉健康祭りは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できず。【環境課】	収集量：741.4kg 他のイベントとの開始は実施なし【環境課】
商工会を通じて、定期的に事業ごみの適正な排出方法の周知を行う。	事業系一般廃棄物と家庭系一般廃棄物を分けて適切な廃棄物の排出を継続して依頼する。【環境課】	チラシを事業所に配布した。【環境課】	チラシを商工会に配布した。【環境課】	チラシを商工会に配布した。【環境課】	チラシを商工会に配布した。【環境課】
ごみ出しガイドブックの定期発行、ごみチェッカーの更新。	適切な分別のため、ごみ出しガイドブックを定期的に更新する。ごみチェッカーについても継続して更新していく。【環境課】	日本語版だけでなく外国語版(ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語、ベトナム語)のごみ出しガイドブックを追加発行。ごみチェッカーについては3月に更新を実施【環境課】	日本語版だけでなく外国語版(ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語、ベトナム語)のごみ出しガイドブックを配布。ごみチェッカーについては3月に更新を実施【環境課】	日本語版だけでなく外国語版(ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語、ベトナム語)のごみ出しガイドブックを配布。ごみチェッカーについては3月に更新を実施【環境課】	日本語版だけでなく外国語版(ポルトガル語、スペイン語、中国語、英語、ベトナム語)のごみ出しガイドブックを配布。ごみチェッカーについては3月に更新を実施【環境課】
従来の拠点回収に加えて宅配便回収も周知し、排出者が回収方法を選択出来るようにする。	リネットジャパンを利用することにより、パソコン及び小型家電の宅配回収を進めていく。【環境課】	ガイドブック及びホームページにおいてパソコンの宅配回収についても周知した。【環境課】	ガイドブック及びホームページにパソコンの宅配回収についても周知した。【環境課】	ガイドブック及びホームページにパソコンの宅配回収についても周知した。【環境課】	ガイドブック及びホームページにパソコンの宅配回収についても周知した。【環境課】
継続事業：町内会やPTA等に引き続き奨励報償金を交付する。	資源ごみ等の報償金を継続して実施していく。【環境課】	実施：39団体、回収量合計1,014,164kg、報奨金交付額：2,660,372円【環境課】	実施：36団体、回収量合計1,022,770kg、報奨金交付額：2,449,394円【環境課】	実施：37団体、回収量合計1,015,166g、報奨金交付額：2,407,573円【環境課】	実施：35団体、回収量合計914,495g、報奨金交付額：2,129,607円【環境課】
民間回収量の把握の必要性や実施方法を検討する。	民間が独自に回収しているリサイクル品について回収量を把握していく必要性を検討する。【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】
最終処分場の覆土使用に加えて、道路工事材料として利用してもらえよう建設部等に依頼をする。	R2年に溶融スラグ生産を廃止することが決定された。【環境課】	使用を依頼した。工事担当では、側溝や路面補修剤などにおいて刈谷知立環境組合から排出される溶融スラグを利用した2次製品を使用した。【環境課】	利用を見込んでいたが、利用が見込めなかったため、R2年11月に溶融スラグの廃止した。【環境課】	R2年11月に溶融スラグの廃止した。【環境課】	R2年11月に溶融スラグの廃止した。【環境課】
継続事業：生ごみ処理機の型に応じて購入費補助金を交付する。	生ごみの排出抑制のため、今後も継続して補助金を交付していく。【環境課】	生ごみ処理機16基、コンポスト7基、ぼかし専用容器1基実施。【環境課】	生ごみ処理機27基、コンポスト9基、ぼかし専用容器1基実施。【環境課】	生ごみ処理機26基、コンポスト2基、ぼかし専用容器1基実施。【環境課】	生ごみ処理機25基、コンポスト10基、ぼかし専用容器8基実施。【環境課】
継続事業：たい肥化以外のリサイクル方法も検討する。	食用廃油の他の利用方法も検討していく。【環境課】	検討中【環境課】	R3年9月までで食用廃油たい肥化事業は廃止。今後は、食用廃油を燃料等にリサイクルする業者に売却していく。【環境課】	R3年10月より食用廃油をリサイクルする業者に売却した。【環境課】	食用廃油(1.385kg)をリサイクルする業者に売却した。【環境課】
実施日や当日の集積所の数、他のイベントとの同時開催を検討する。	6月第一日曜日に実施しているが、参加者数拡大に向けて設置箇所等を検討していく。【環境課】	R1.6.2 参加者：4,786人 収集ごみ量：1,697kg R2.6 中止 他のイベントとの開催は検討中【環境課】	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できず。【環境課】	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できず。【環境課】	参加者:4,481人 収集ごみ量:2,627kg。【環境課】
継続事業：推進員の活動内容を広報等でPRするとともに、ボランティア保険への加入や清掃に必要な資材の提供など、環境美化推進員の活動支援体制を充実させた上で、広く募集する。	環境美化推進員を継続して募集PRしていく。【環境課】	H P等で募集時にPRした。環境美化推進員人数：32人(R2.3.31時点)【環境課】	H P等で募集時にPRした。環境美化推進員人数：31人(R3.3.31時点)【環境課】	H P等で募集時にPRした。環境美化推進員人数：33人(R4.3.31時点)【環境課】	H P等で募集時にPRした。環境美化推進員人数：31人(R5.3.31時点)【環境課】
運営方法の見直しにより、市直営管理へ変更する。	集積所の運営方法を見直しを実施した。【環境課】	4月より変更した。【環境課】	2020年4月より運営方法の見直しを実施した。【環境課】	2021年10月より谷田町集積所を廃止して、谷田町第一公民館および谷田町コミュニティセンター集積所を新設した。【環境課】	保健センター駐車場内の集積所と八橋町大流の集積所を修繕し、適正管理ができるよう努めた。【環境課】
特に不法投棄が多い箇所を重点的に監視カメラ設置を実施する。	監視カメラを5台追加して、計14台にて運用中。【環境課】	監視カメラ計14台にて運用中。【環境課】	監視カメラ計14台にて運用中。【環境課】	監視カメラ計14台にて運用中。【環境課】	監視カメラ計24台にて運用中。【環境課】

## 基本目標4 「安全で健康に暮らせるまちづくり」に対する主要施策の概要

### ■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
4-1 大気環境を改善する	(1) 大気環境の継続的な監視	① 大気環境の継続的なモニタリングと結果の公表
	(2) 有害物質への対応策の検討	① 光化学スモッグに対する対応策の研究・検討
4-2 水環境を改善する	(1) 水環境の継続的な監視	① 市内主要河川の継続的な水質モニタリングと結果の公表 ② 水生生物調査の実施
	(2) 下水道の普及と浄化槽の適正管理	① 下水道の整備と接続率の向上 ② 合併浄化槽への転換促進と適正管理の啓発
4-3 公害から生活環境を守る	(1) 騒音・振動対策の推進	① 騒音・振動の継続的なモニタリングと結果の公表 ② 条例に基づく建設工事等の騒音・振動発生源の把握と監視
	(2) 公害の防止・抑制	① 公害防止協定の締結および指導 ② 空家の適正管理の促進
4-4 安全かつ健康に暮らす	(1) 気候変動への適応策の検討	① 広報による気候変動への適応に関する理解熟成
		② 河川施設等における水害対策
		③ 水害に対する防災対策の実施
		④ メール配信サービスによる防災情報の提供
		⑤ 住宅等における雨水貯留施設の設置推進
	(2) 健康で環境に優しい暮らしの促進	⑥ 学校・保育園における熱中症対策の強化
		⑦ 熱中症への対応に対する情報提供の強化
(2) 健康で環境に優しい暮らしの促進	① 学校給食における食育の推進	
	② 食育計画の推進	
	③ J A等との連携による地産地消推進	

基本目標4 「安全で健康に暮らせるまちづくり」に対する主要施策の概要

■ 実 施 施 策 一 覧

中 項 目	小 項 目	事 業
4-1 大気環境を改善する	(1) 大気環境の継続的な監視	① 大気環境の継続的なモニタリングと結果の公表
	(2) 有害物質への対応策の検討	① 光化学スモッグに対する対応策の研究・検討
4-2 水環境を改善する	(1) 水環境の継続的な監視	① 市内主要河川の継続的な水質モニタリングと結果の公表 ② 水生生物調査の実施
	(2) 下水道の普及と浄化槽の適正管理	① 下水道の整備と接続率の向上 ② 合併浄化槽への転換促進と適正管理の啓発
4-3 公害から生活環境を守る	(1) 騒音・振動対策の推進	① 騒音・振動の継続的なモニタリングと結果の公表 ② 法令に基づく工場等の騒音・振動発生の把握と監視
	(2) 公害の防止・抑制	① 公害防止協定の締結および指導 ② 空家の適正管理の促進
4-4 安全かつ健康に暮らす	(1) 気候変動への適応策の検討	① 広報による気候変動への適応に関する理解醸成 ② 河川施設等における水害対策 ③ 水害に対する防災対策の実施 ④ メール配信サービスによる防災情報の提供 ⑤ 住宅等における雨水貯留施設の設定推進
	(2) 健康で環境に優しい暮らしの促進	① 学校給食における食育の推進 ② 食育計画の推進 ③ JA等との連携による地産地消推進

具 体 的 な 施 策	実績報告			
	取り組み説明	2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績
大気分析調査結果を「知立の環境」に掲載し、市ホームページ等で公開する。【環境課】	大気分析調査結果を「知立の環境」に掲載し、市ホームページ等で公開する。【環境課】	測定回数・測定箇所： (二酸化硫黄調査) 年2回・2か所 (一酸化炭素調査) 年1回・2か所 (降下ばいじん調査) 年12回・1か所 (ダイオキシン類調査) 年2回・1か所 【環境課】	測定回数・測定箇所： (二酸化硫黄調査) 年2回・2か所 (一酸化炭素調査) 年1回・2か所 (降下ばいじん調査) 年12回・1か所 (ダイオキシン類調査) 年2回・1か所 【環境課】	測定回数・測定箇所： (二酸化硫黄調査) 年2回・2か所 (一酸化炭素調査) 年1回・2か所 (降下ばいじん調査) 年12回・1か所 【環境課】
光化学スモッグ・PM2.5緊急時連絡体制の見直しを行い、緊急時の迅速な情報収集に努めるとともに、メール配信サービスの啓発を行う。【環境課】	光化学スモッグ・PM2.5緊急時連絡体制の見直しを行い、緊急時の迅速な情報収集に努めるとともに、メール配信サービスの啓発を行う。【環境課】	関連部局(協働推進課、子ども課、健康増進課、学校教育課、生涯学習スポーツ課、文化課、学校法人山本学園)にメール配信登録を依頼。【環境課】	関連部局(協働推進課、子ども課、健康増進課、学校教育課、生涯学習スポーツ課、文化課、学校法人山本学園)にメール配信登録を依頼。【環境課】	関連部局(協働推進課、子ども課、健康増進課、学校教育課、生涯学習スポーツ課、文化課、学校法人山本学園)にメール配信登録を依頼。【環境課】
河川水質の調査結果を「知立の環境」に掲載し、市ホームページ等で公開する。【環境課】	河川水質の調査結果を「知立の環境」に掲載し、市ホームページ等で公開する。【環境課】	測定回数・測定箇所： (主要河川) 年6回・3河川5地点 (その他河川) 年2回・5河川5地点 (ダイオキシン類調査) 年2回・1地点 【環境課】	測定回数・測定箇所： (主要河川) 年6回・3河川5地点 (その他河川) 年2回・5河川5地点 (ダイオキシン類調査) 年2回・1地点 【環境課】	測定回数・測定箇所： (主要河川) 年6回・3河川5地点 (その他河川) 年2回・5河川5地点 【環境課】
河川水質調査委託業務の一部として水生生物調査を実施する。【環境課】	河川水質調査委託業務の一部として水生生物調査を実施する。【環境課】	測定回数：1回(猿渡川) 【環境課】	測定回数：1回(猿渡川) 【環境課】	測定回数：1回(猿渡川) 【環境課】
知立市下水道ビジョン、知立市下水道事業経営戦略に基づき、2029年度までに普及率80%を達成するよう整備を進める。引き続き工事説明会での啓発に努めるとともに、下水道出前調査を開催し、下水道についての理解を深めていく。また接続動向につながる補助金制度の創設を検討する。【下水道課】	知立市下水道ビジョン、知立市下水道事業経営戦略に基づき、2029年度までに普及率80%を達成するよう整備を進める。引き続き工事説明会での啓発に努めるとともに、下水道出前調査を開催し、下水道についての理解を深めていく。また接続動向につながる補助金制度の創設を検討する。【下水道課】	整備 汚水管 L=4,778.6m マス設置 N=308基 工事説明会において、下水道の役割等を説明し、啓発実施 ①弘法結分区分(新井公民館) 10/4(金) 75名 10/5(土) 56名 計131名 ②東原結分区分(上重原公民館) 1/31(金) 39名 2/1(土) 54名 計93名 計 224名 【下水道課】	整備 汚水管 L=2,804.6m マス設置 N=318基 昨年行ったまた工事説明会を新型コロナウイルス感染症対策のため、希望者のみの工事相談会として啓発を実施した。 ①西町結分区分(山原公民館) 11/7(月)11/2(火),11/4(木),11/5(金),11/6(土),11/8(月) 9/27(日)～10/2(金) 50名 下水道への積極的な切り替えの促進を図るため、公共下水道接続補助事業を2022年度から開始することを決定し、下水道事業排水設備工事指定工事店への説明を実施。【下水道課】	整備 汚水管 L=2,907.5m 公共マス N=1基 公共下水道接続補助事業の開始により公費負担の公共マスの設置を実施しないこととなった(R4) 昨年と同様に、希望者のみの工事相談会として啓発を実施した。 ①西町結分区分(山原公民館) 11/21(水),11/22(木),11/24(木),11/25(金),11/26(土),11/28(月) 公共下水道接続補助事業については2022年4月実施に向け、指定工事店及び未接続者に案内を送付し、ホームページ及び広報等により周知を行った。【下水道課】
公共下水道認可区域外において単独浄化槽及び汲み取り式トイレから合併処理浄化槽に転換する場合においてその費用の一部を補助する。また、広報、町内巡回及びHPで浄化槽の適正管理を啓発する。【環境課】	公共下水道認可区域外において単独浄化槽及び汲み取り式トイレから合併処理浄化槽に転換する場合においてその費用の一部を補助する。また、広報、ホームページ等で浄化槽の適正管理を啓発する。【環境課】	補助実績件数：1件(7人権) 【環境課】	補助実績実施件数：2件(5人権2件、7人権1件) 【環境課】	補助実績実施件数：2件(5人権1件、7人権1件) 【環境課】
道路交通騒音・振動の調査結果を「知立の環境」に掲載し、市ホームページ等で公開する。【環境課】	道路交通騒音・振動の調査結果を「知立の環境」に掲載し、市ホームページ等で公開する。【環境課】	測定箇所： (騒音) 6地点 (振動) 2地点 【環境課】	測定箇所： (騒音) 6地点 (振動) 2地点 【環境課】	測定箇所： (騒音) 6地点 (振動) 2地点 【環境課】
工場・建設作業の届出受理及び監視を行う。【環境課】	工場・建設作業の届出受理及び監視を行う。【環境課】	特定建設作業届出件数：413件 届出時に聞き取り、指導を行う。【環境課】	特定建設作業届出件数：363件 届出時に聞き取り、指導を行う。【環境課】	特定建設作業届出件数：377件 届出時に聞き取り、指導を行う。【環境課】
公害防止協定の内容を見直し、省エネ行動や設備投資等の取組項目を設けて協力を依頼することを検討する。【環境課】	公害防止協定の内容を見直し、省エネ行動や設備投資等の取組項目を設けて協力を依頼することを検討する。【環境課】	公害防止協定工場数：12か所 半期ごとの報告書提出時に聞き取り。【環境課】	公害防止協定工場数：12か所 半期ごとの報告書提出時に聞き取り。【環境課】	公害防止協定工場数：12か所 半期ごとの報告書提出時に聞き取り。【環境課】
空家の適正管理、利用率に関する啓発及び補助金の交付【建築課】 空家の不適正管理により、周辺に生活環境の著しい悪化が認められる場合、所有者に改善を求め、【環境課】 空家対策計画に基づき、空家の適正管理、利用を推進する。	空家の適正管理、利用率に関する啓発及び補助金の交付【建築課】 空家の不適正管理により、周辺に生活環境の著しい悪化が認められる場合、所有者に改善を求め、【環境課】 空家の管理に関する苦情対応件数：6件【環境課】	空家所有者にDMの発送 約300件 空家無料相談会の開催 12組 危険空家解体促進費補助 1件【建築課】 空家の管理に関する苦情対応件数：6件【環境課】	空家所有者にDMの発送 241件 空家無料相談会の開催 9組 危険空家解体促進費補助 0件【建築課】 空家の管理に関する苦情対応件数：15件【環境課】	空家所有者にDMの発送 241件 空家無料相談会の開催 5組 危険空家解体促進費補助 0件【建築課】 空家の管理に関する苦情対応件数：17件【環境課】
「気候変動への適応」に対する認知・理解度が低いことから、広報、HP等で啓発する。【環境課】	「気候変動への適応」に関する認知・理解度が低いことから、広報、HP等で啓発する。【環境課】	知立よここ祭りにて気候変動への適応に関するブースを出展。【環境課】	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、実施できず。【環境課】	知立よここ祭りにて気候変動への適応に関するブースを出展。【環境課】
河川の機能保持のため、老朽化が確認された河川の改修工事を継続する。2020年度は想定最大規模での洪水ハザードマップの策定を予定。【土木課】 内水氾濫などに対応する雨水管理を整備する。【下水道課】	河川の機能保持のため、老朽化が確認された河川の改修工事を継続する。2020年度は想定最大規模での洪水ハザードマップの策定を予定。【土木課】 内水氾濫などに対応する雨水管理を整備する。【下水道課】	河川修繕工事 山原川 才兼川【土木課】 検討中【下水道課】	河川修繕工事5件(山原川、才兼川) 想定最大規模降雨による洪水ハザードマップを作成(R3)【土木課】 検討中【下水道課】	河川修繕工事4件(才兼川)【土木課】 検討中【下水道課】
水防計画に基づいて、水防訓練の実施や水防資材の充実など適切な設備管理を行う。また、水害発生時のシミュレーションなど職員向け研修の実施を検討する。【安心安全課】	水防計画に基づいて、水防訓練の実施や水防資材の充実など適切な設備管理を行う。また、水害発生時のシミュレーションなど職員向け研修の実施を検討する。【安心安全課】	水防訓練の実施【安心安全課】	新型コロナウイルス感染症対策により中止【安心安全課】	新型コロナウイルス感染症対策により中止【安心安全課】
「知立市すくメール」登録者を増やすため、HP等の啓発だけでなく防災訓練などのイベント時に登録活動を実施。【安心安全課】	「知立市すくメール」登録者を増やすため、HP等の啓発だけでなく防災訓練などのイベント時に登録活動を実施。【安心安全課】	すくメール登録者数3086件(H31.3月)→3646件(R2.3月)【安心安全課】	3,318件(R3.3月)【安心安全課】	3,517件(R4.3月)【安心安全課】
今後も雨水貯留浸透施設を設置する費用に対し、予算の前年度に補助金を交付する。総合治水対策のPRイベント4回に1年度開催予定。【土木課】	今後も雨水貯留浸透施設を設置する費用に対し、予算の前年度に補助金を交付する。総合治水対策のPRイベント4回に1年度開催予定。【土木課】	雨水貯留浸透施設事業補助金 2件【土木課】	雨水貯留浸透施設事業補助金 1件【土木課】	雨水貯留浸透施設事業補助金 3件【土木課】
市内の学校にエアコンを設置する。熱中症事故防止のため、各校に温度計や熱中症計を設置し、生活活動や運動を行う際の指針とする。保護者の授業や学級活動の時間に、熱中症に対する知識と正しい理解を児童生徒が学ぶ。養護教諭を中心に、教職員への熱中症に対する研修を各校で行うとともに、市教育委員会主催の研修会も行う。【学校教育課】 引き続き、子ども達が過ごしやすい学校環境づくりを進める。【教育庶務課】	市内の学校にエアコンを設置する。熱中症事故防止のため、各校に温度計や熱中症計を設置し、生活活動や運動を行う際の指針とする。保護者の授業や学級活動の時間に、熱中症に対する知識と正しい理解を児童生徒が学ぶ。養護教諭を中心に、教職員への熱中症に対する研修を各校で行うとともに、市教育委員会主催の研修会も行う。【学校教育課】 引き続き、子ども達が過ごしやすい学校環境づくりを進める。【教育庶務課】	エアコンを設置。温度計・熱中症計を設置し、運動を行う際の指針としている。全校集会・授業にて児童生徒に周知した。職員会にて職員に周知した。【学校教育課】 全小中学校の普通教室にエアコン設置【教育庶務課】	温度計・熱中症計を設置し、運動を行う際の指針としている。全校集会・授業にて児童生徒に周知した。職員会にて職員に周知した。【学校教育課】 全小中学校の普通教室にエアコン設置【教育庶務課】	温度計・熱中症計を設置し、運動を行う際の指針としている。全校集会・授業にて児童生徒に周知した。職員会にて職員に周知した。【学校教育課】 該当工事無し(年度末エアコン設置に向けて設計委託を実施)【教育庶務課】
既設の空調設備での適切な室温管理による予防とともに、チラシを作成し保護者あてに配布することで、保護者、保護士ともに熱中症予防についての理解を深め、対策に努める。【健康増進課】	既設の空調設備での適切な室温管理による予防とともに、チラシを作成し保護者あてに配布することで、保護者、保護士ともに熱中症予防についての理解を深め、対策に努める。【健康増進課】	園だよりにて保護者に配布したり、掲示し保護者に啓発している。【子ども課】	園だよりの配布・掲示を実施。暑さ指数・熱中症アラートを活用【子ども課】	園だよりの配布・掲示を実施。暑さ指数・熱中症アラートを活用【子ども課】
熱中症予防や発症時の対応について啓発を進める。また、熱中症の危険が高いときにメール配信や施設での情報掲示などで注意喚起する方法を検討する。【健康増進課】	熱中症予防や発症時の対応について啓発を進める。また、熱中症の危険が高いときにメール配信や施設での情報掲示などで注意喚起する方法を検討する。【健康増進課】	熱中症リスクが高くなる時期にホームページや施設での情報掲示などで注意喚起を実施。【健康増進課】	熱中症リスクが高くなる時期にホームページや施設での情報掲示などで注意喚起を実施。【健康増進課】	熱中症リスクが高くなる時期にホームページや施設での情報掲示などで注意喚起を実施。【健康増進課】
給食を通じて、地産地消、食品ロス問題、自然環境保全など多様な分野への興味・関心を向上するよう努める。【学校教育課】	給食を通じて、地産地消、食品ロス問題、自然環境保全など多様な分野への興味・関心を向上するよう努める。【学校教育課】	給食指導を実施(浜敷減量)。栄養教諭による給食指導を実施。社会科の授業で地産地消について学習した。給食メッセージを給食の時間に放送した。【学校教育課】 地産産物を使用した給食の実施。食育だより・給食時の放送での啓発：3食(6.11.11月) 家庭から地産産物を使用した料理の募集、給食・予定献立表、給食時の放送で紹介：応募数173点、給食での実施数2点、食育だより掲載数6点、全国学校給食週間に合わせて、地産地消給食を市内飲食店で販売し、市見への普及を図った。(2021年1月) 食品ロスについて食育だより(10月)で啓発。自然環境保全：検討中【教育庶務課】 食育・給食委員会にて、実施状況を報告しながら、興味関心を向上させていく。知立市の特産物を献立に取り入れている。【子ども課】	給食指導を実施(浜敷減量)。栄養教諭による給食指導を実施。社会科の授業で地産地消について学習した。給食メッセージを給食の時間に放送した。【学校教育課】 地産産物を使用した給食の実施。給食時の放送での啓発：随時、食育だより：3回(6.11.11月) 家庭から地産産物を使用した料理の募集、給食・予定献立表、給食時の放送で紹介：応募数266点、給食での実施数13点、食育だより掲載数5点。食品ロスについて食育だより(10月)で啓発。自然環境保全：検討中【教育庶務課】 食育・給食委員会にて各園の実施状況を報告。知立市の特産物を献立に取り入れた。【子ども課】	給食指導を実施(浜敷減量)。栄養教諭による給食指導を実施。社会科の授業で地産地消について学習した。給食メッセージを給食の時間に放送した。【学校教育課】 地産産物を使用した給食の実施。給食時の放送での啓発：随時、食育だより：3回(6.11.11月) 家庭から地産産物を使用した料理の募集、給食・予定献立表・給食時の放送で紹介：応募数224点、給食での実施数14点、食育だより掲載数5点。食品ロスについて食育だより(10月)で啓発。自然環境保全：検討中【教育庶務課】 市内の任意団体や町内会、納入業者と連携して市内小中学生や地域の方々が届いた箱を給食で使用(6月)。市内小学校で栽培、収穫した椎茸を給食で使用(3月)。自然環境保全：検討中【教育庶務課】 食育・給食委員会にて各園の実施状況を報告。知立市の特産物を献立に取り入れた。【子ども課】
食育推進計画中間評価を踏まえ、施策実施・見直しを行う。【健康増進課】	食育推進計画中間評価を踏まえ、施策実施・見直しを行う。【健康増進課】	知立市保健対策推進会議の開催(2回/年) 食育推進計画中間評価の実施・報告【健康増進課】	知立市保健対策推進会議の開催(2回/年) 食育推進計画中間評価の実施。調理実習時のごみの分別や廃棄の少ない実習の検討。【健康増進課】	知立市保健対策推進会議の開催(2回/年) 食育推進計画中間評価を踏まえた施策の実施。【健康増進課】
JAや農業関連団体と連携し、生産物の販売先の設置検討や、飲食店舗(農カフェ、レストランなど)の設置を検討する。【経済課】	JAや農業関連団体と連携し、生産物の販売先の設置検討や、飲食店舗(農カフェ、レストランなど)の設置を検討する。【経済課】	2018年度と2019年度の2ヶ年で無人販売スタンド10基設置。【経済課】	実績なし。【経済課】	実績なし。【経済課】

## 基本目標5 「学びやつながりを大切にするまちづくり」に対する主要施策の概要

### ■ 実施施策一覧

中 項 目	小 項 目	事 業
5-1 環境に関する 情報を手に入れる	(1) 環境に関する情報発信	① 市内環境に関するモニタリング結果の公表 ② メール配信サービス等による緊急情報の発信
	(2) 市民や事業者への助成情報の提供	① 市民に対する身近な環境政策情報の発信
5-2 環境について学ぶ	(1) 子どものころから環境に 親しむ機会づくり	① 保育園・小学校での環境学習の強化
		② 学校におけるリサイクル活動の推進
		③ 地域や事業者と連携した環境学習機会の創出
	(2) 市民・事業者の環境学習 機会創出	① 環境に関する出前講座等の積極的な実施
		② 環境美化推進員の拡大
		③ 各種学習機会に関する情報提供の強化
5-3 多主体の 連携・協働を図る	(1) 環境活動団体との 連携・支援	① 市民提案事業の実施
		② 市民活動団体が交流できる機会の創出
		③ 市民環境活動に対する安全対策の支援
	(2) 市民・事業者との連携・協力 体制の構築	① 事業者の取り組む環境活動の情報発信
② 広域連携による市民活動等の表彰制度の検討		
5-4 環境にやさしい 行政を目指す	(1) 行政活動における環境負荷の削減	① 知立市エコプランに基づく省エネ活動の展開
		② クールビズ・ウォームビズの継続的な実施
		③ 環境に優しい電力および物品の調達
	(2) 公共施設における環境配慮 の促進	① 学校施設等における積極的な木材の活用
		② 公共施設の効率的な更新と省エネ設備等の導入
③ 透水性舗装等の導入による災害対応力の強化		

基本目標5「学びやつながりを大切にすまちづくり」に対する主要施策の概要

■実施施策一覧

中項目	小項目	事業
5-1 環境に関する 情報を手に入れる	(1) 環境に関する情報発信	① 市内環境に関するモニタリング結果の公表
		② メール配信サービス等による緊急情報の発信
	(2) 市民や事業者への助成情報の提供	① 市民に対する身近な環境政策情報の発信
5-2 環境について学ぶ	(1) 子どものころから環境に 親しむ機会づくり	① 保育園・小学校での環境学習の強化
		② 学校におけるリサイクル活動の推進
		③ 地域や事業者と連携した環境学習機会の創出
	(2) 市民・事業者の環境学習 機会創出	① 環境に関する出前講座等の積極的な実施
		② 環境美化推進員の拡大
		③ 各種学習機会に関する情報提供の強化
5-3 多主体の 連携・協働を図る	(1) 環境活動団体との 連携・支援	① 市民提案事業の実施
		② 市民活動団体が交流できる機会の創出
		③ 市民環境活動に対する安全対策の支援
(2) 市民・事業者との連携・協力 体制の構築	① 事業者の取り組み環境活動の情報発信	
	② 広域連携による市民活動等の表彰制度の検討	
5-4 環境にやさしい 行政を目指す	(1) 行政活動における環境負荷の削減	① 知立市エコプランに基づく省エネ活動の展開
		② クールビズ・ウォームビズの継続的な実施
		③ 環境に優しい電力および物品の調達
	(2) 公共施設における環境配慮 の促進	① 学校施設等における積極的な木材の活用
② 公共施設の効率的な更新と省エネ設備等の導入		
③ 透水性舗装等の導入による災害対応力の強化		

具 体 的 な 施 策	取組み説明	実績報告			
		2019年度実績	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績
継続実施：モニタリングを継続中。大気や水質などの測定結果は「知立の環境」を作成しHP等で公表する。	大気や水質などの測定結果を「知立の環境」に掲載し、ホームページ等で公開する。【環境課】	「知立の環境」に掲載し、ホームページで公開。【環境課】	「知立の環境」に掲載し、ホームページで公開。【環境課】	「知立の環境」に掲載し、ホームページで公開。【環境課】	「知立の環境」に掲載し、ホームページで公開。【環境課】
典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメール等様々な方法で情報を発信する。【環境課】	典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメール等様々な方法で情報を発信する。【環境課】	該当事例なし【環境課】	典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメールで情報を発信する。【安心安全課】	典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメールで情報を発信する。【安心安全課】	典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメールで情報を発信する。【安心安全課】
典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメール等様々な方法で情報を発信する。【安心安全課】	典型7公害に起因して広範囲で生命・財産の危険が予想される場合にメール等様々な方法で情報を発信する。【安心安全課】	該当事例なし【環境課】	該当事例なし【環境課】	該当事例なし【環境課】	該当事例なし【環境課】
省エネセミナーなどの環境負荷軽減取り組みに関することや温暖化対策設備の補助金、イベントなどの情報をホームページ等で発信する。【環境課】	省エネセミナーなどの環境負荷軽減取り組みに関することや温暖化対策設備の補助金、イベントなどの情報をホームページ等で発信する。【環境課】	補助金やイベントに関するチラシを配布。【環境課】	補助金やイベントに関するチラシを配布。【環境課】	補助金やイベントに関するチラシを配布。【環境課】	補助金やイベントに関するチラシを配布。【環境課】
小学校においては生活科や総合的な学習の時間の活用、保育園においては日々の保育の中で、環境について考えたり、体験する時間を設ける。	小学校においては生活科や総合的な学習の時間の活用、保育園においては日々の保育の中で、環境について考えたり、体験する時間を設ける。【子ども課】	総合的な学習で環境について学んだ。【学校教育課】	総合的な学習で環境について学んだ。【学校教育課】	総合的な学習で環境について学んだ。【学校教育課】	総合的な学習で環境について学んだ。【学校教育課】
小学生対象に施設見学や出前講座の実施を検討する。冊子「ごみのゆくえ」を配布し、学校生活における資源回収や再利用を強化する。【学校教育課】	小学生対象に施設見学や出前講座の実施を検討する。冊子「ごみのゆくえ」を配布し、学校生活における資源回収や再利用を強化する。【学校教育課】	小学4年生にごみのゆくえ配付【環境課】	小学4年生にごみのゆくえ配付【環境課】	小学4年生にごみのゆくえ配付【環境課】	小学4年生にごみのゆくえ配付【環境課】
企業の環境学習プログラムや、環境団体が行うイベントの情報を保育園・学校に提供し、実施検討を行う。	企業の環境学習プログラムや、環境団体が行うイベントの情報を保育園・学校に提供し、実施検討を行う。【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】	企業の環境学習出前授業の情報を学校に提供した。【環境課】
ゴミに関する出前講座については毎年依頼があるので、その中で環境に関するテーマを併せて実施する。	ゴミに関する出前講座については毎年依頼があるので、その中で環境に関するテーマを併せて実施する。	検討中【環境課】	検討中【環境課】	講座テーマを「知立の環境」に次年度から変更し、より幅を持たせた内容で講座を実施していくこととした。【環境課】	「ゴミ」に関する出前講座は2件、「知立の環境」の出前講座の実施は1件。【環境課】
3-3 (1) ②の施策と同じ					
公民館・体育館に来る文書で関係しそうなものは関係各課へ共有する【生涯学習スポーツ課】	公民館・体育館に来る文書で関係しそうなものは関係各課へ共有する【生涯学習スポーツ課】	生涯学習ガイドブックを町内各所に配布、公民館に設置することで出前講座の情報提供を行った。【生涯学習スポーツ課】	生涯学習ガイドブックを町内各所に配布、公民館に設置することで出前講座の情報提供を行った。【生涯学習スポーツ課】	生涯学習ガイドブックを町内各所に配布、公民館に設置することで出前講座の情報提供を行った。【生涯学習スポーツ課】	生涯学習ガイドブックを町内各所に配布、公民館に設置することで出前講座の情報提供を行った。【生涯学習スポーツ課】
継続事業：生涯学習ガイドブックや広報等を通して、出前講座やその他環境学習機会の情報提供を行う。	継続事業：生涯学習ガイドブックや広報等を通して、出前講座やその他環境学習機会の情報提供を行う。				
継続事業：事業に関する周知を広く行い、応募しやすい環境を整える。ただし、提案事業の応募状況など、ニーズに応じて制度の改善を検討する。【協働推進課】	市民活動団体が実施するまちづくり提案事業について補助金を交付するもの、制度については、提案事業の応募状況など、ニーズに応じて制度の改善を検討する。【協働推進課】	補助実績件数 市民提案型事業：1件【協働推進課】	補助実績件数 協働推進型事業：1件(次年度継続案件)【協働推進課】	補助実績件数 協働推進型事業：0件(次年度継続案件)【協働推進課】	補助実績件数 協働推進型事業：0件(次年度継続案件)【協働推進課】
知立市ホームページ上で、掲載希望環境活動団体を募り、他団体とのネットワークや交流のきっかけとなる情報発信を行う。	ホームページ上で、掲載希望環境活動団体を募り、他団体とのネットワークや交流のきっかけとなる情報発信を行う。【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】	検討中【環境課】
継続事業：町内会・ボランティア活動に対し、保険を掛け、参加者が安心して活動できるよう支援する。【協働推進課】	町内会・ボランティア活動に対し、保険を掛け、参加者が安心して活動できるよう支援する。【協働推進課】	支援実績件数：6件【協働推進課】	支援実績件数：0件【協働推進課】	支援実績件数：2件【協働推進課】	支援実績件数：3件【協働推進課】
5-3 (1) ②の施策と同じ					
5-3 (1) ②の施策と同じ					
継続事業：ただし計画期間内に事務事業編の改訂を行い、環境配慮行動については温暖化対策を重視した実効・持続性の高い項目に見直す。	知立市エコプランに基づき、職員による省エネ活動の実施、推進を図る。【環境課】	2019年度目標達成項目：7項目中2項目達成 水道使用量 143,742m <sup>3</sup> コピー用紙購入量 3,621,000枚【環境課】	「知立市エコプラン～地球温暖化対策実行計画(事務事業編)～」を改訂。 ○温室効果ガスの総排出量の削減について 平成25年度(基準年度) 4,986t-CO <sub>2</sub> 、令和3年度(実績) 4,952t-CO <sub>2</sub> 、排出量増減△34t-CO <sub>2</sub> 、比率△0.7%	○温室効果ガスの総排出量の削減について 平成25年度(基準年度) 4,986t-CO <sub>2</sub> 、令和4年度(実績) 4,408t-CO <sub>2</sub> 、排出量増減△604t-CO <sub>2</sub> 、比率△12.8%	
継続事業：5-4 (1) ①と同じ					
排出係数を考慮した電気事業者の選択や環境配慮評価を導入した物品調達に努める。【財務課】	排出係数を考慮した電気事業者の選択や環境配慮評価を導入した物品調達に努める。【財務課】	電力調達：排出係数が一定基準以下の電気事業者を選択し調達する。 物品調達：単価契約物品について、可能な限りグリーン購入法適合商品を選択し調達する。【財務課】	電力調達：排出係数が一定基準以下の電気事業者を選択し調達する。 低圧：0.185[kg-CO <sub>2</sub> /kWh](調整後排出係数) 高圧：0.377[kg-CO <sub>2</sub> /kWh](調整後排出係数) 物品調達：単価契約物品について、可能な限りグリーン購入法適合商品を選択し調達する。【財務課】	電力調達：排出係数が一定基準以下の電気事業者を選択し調達する。 低圧：0.234[kg-CO <sub>2</sub> /kWh](調整後排出係数) 高圧：0.474[kg-CO <sub>2</sub> /kWh](調整後排出係数) 物品調達：単価契約物品について、可能な限りグリーン購入法適合商品を選択し調達する。【財務課】	電力調達：排出係数が一定基準以下の電気事業者を選択し調達する。 低圧：未公表[kg-CO <sub>2</sub> /kWh] 高圧：未公表[kg-CO <sub>2</sub> /kWh] 知立市電力会社「利谷知立みらい電力株式会社」からの電力供給(ごみ発電による電力、地産地消率65%)を受けるため、準備を行った。これにより、従来より排出係数の低い電力を調達できる見込みである 物品調達：単価契約物品について、可能な限りグリーン購入法適合商品を選択し調達する。【財務課】
排出係数を考慮した電気事業者の選択や環境配慮評価を導入した物品調達に努める。	排出係数を考慮した電気事業者の選択や環境配慮評価を導入した物品調達に努める。				
必要な箇所、また可能な限り、積極的な木材利用を提案し、利用促進(特に県産材)を図る。【建築課】	必要な箇所、また可能な限り、積極的な木材利用を提案し、利用促進(特に県産材)を図る。【建築課】	庁舎改修工事において、扉壁(羽目板張り)：77.6m <sup>2</sup> 外、各所に木材を使用した。【子ども課・建築課】	知立小学校北校舎大規模改修工事において、カーテンボックス(杉板118)：327.0m <sup>2</sup> 外、各所で木材を使用した。【建築課・教育庶務課】	小学校校舎大規模改修工事において、カーテンボックス(杉板118)を155.0m <sup>2</sup> 、児童センターにて書棚を6台、中学校屋内運動場ステージにてフローリング(カバ115)及び下地を113m <sup>2</sup> 更新した他、各所で木材を使用した。【建築課・教育庶務課】	児童クラブにおける書棚更新の際に、国産木材を使用した書棚を4ヶ所設置した。【建築課】
公共施設保全計画改訂版及び個別施設計画の策定や、公共施設等総合管理計画の進捗管理等を通じて、公共施設の効率的な更新を推進する。また省エネ設備等の導入については、補助金の活用を併せて検討する。【財務課】	公共施設保全計画改訂版及び個別施設計画の策定や、公共施設等総合管理計画の進捗管理等を通じて、公共施設の効率的な更新を推進する。また省エネ設備等の導入については、補助金の活用を併せて検討する。【財務課】	公共施設保全計画改訂版を策定。上重原西保育園の大規模改修において、照明のLED化を実施。【財務課】	知立市公共施設保全計画改訂版を策定。「個別施設計画」を策定。【財務課】	知立市役所庁舎にて、空調設備設置(室内機9台新設)する際に、高効率空調を選定し、かつ既存のエネルギー管理システムに接続し省エネを図った。【総務課・建築課】	庁舎において空調設備設置の際に、高効率空調を選定し、かつ既存のエネルギー管理システムに接続し省エネを図った。【総務課・建築課】
知立市役所庁舎にて、照明をLED化するとともに、BEMS(エネルギー管理システム設備)を導入し、エネルギー使用量を管理し省エネを図る。【総務課・建築課】	知立市役所庁舎にて、照明をLED化するとともに、BEMS(エネルギー管理システム設備)を導入し、エネルギー使用量を管理し省エネを図る。【総務課・建築課】	知立市役所庁舎にて、照明をLED化するとともに、空調設備改修し個別空調に切り替え、BEMS(エネルギー管理システム設備)を導入し、エネルギー使用量を管理し省エネを図る。【生涯学習スポーツ課・建築課】	中央公民館にて、照明をLED化するとともに、空調設備改修し個別空調に切り替え、BEMS(エネルギー管理システム設備)を導入し、エネルギー使用量を管理し省エネを図る。【生涯学習スポーツ課・建築課】	知立中学校、知立西小学校及び知立南小学校トイレ改修工事の実施、知立南中学校屋内運動場照明LED化工事の実施し、省エネ化を図った【教育庶務課・建築課・財務課】	知立中学校、知立西小学校及び知立南小学校トイレ改修工事の実施、知立南中学校屋内運動場照明LED化工事の実施し、省エネ化を図った【教育庶務課・建築課・財務課】
公共施設保全計画に沿って計画的に更新する。大規模改修時にはLED照明や高効率空調等の省エネ設備を積極的に導入する。【教育庶務課】	公共施設保全計画に沿って計画的に更新する。大規模改修時にはLED照明や高効率空調等の省エネ設備を積極的に導入する。【教育庶務課】	2019年度よりカーボン・マネジメント事業(照明、空調工事)の打合せ開始。設計委託実施。2020年度工事。(市民体育館)2019年度 栗列通場に空調設備設置。【生涯学習スポーツ課】	2019年度よりカーボン・マネジメント事業(照明、空調工事)の打合せ開始。設計委託実施。2020年度工事。(市民体育館)2019年度 栗列通場に空調設備設置。【生涯学習スポーツ課】	知立小学校、知立東小学校及び八ツ田小学校トイレ改修工事、知立小学校長寿命化改良工事において、LED化し省エネを図った【教育庶務課・建築課】	知立小学校、知立東小学校及び八ツ田小学校トイレ改修工事、知立小学校長寿命化改良工事において、LED化し省エネを図った【教育庶務課・建築課】
公園の整備時や歩道の改良又は新設時に透水性舗装を積極的に導入する。【都市計画課】	公園の整備時や歩道の改良又は新設時に透水性舗装を積極的に導入する。【都市計画課】	歩道の改良時に透水性舗装を導入する。【土木課】	歩道設置工事(市道北上重原西線外) 他3件 透水性舗装工 A=562.8m <sup>2</sup> 【土木課】	歩道修繕工事(市道牛田西中線) 他3件 透水性舗装工 A=263.9m <sup>2</sup> 【土木課】	舗装修繕工事(市道弘法広見線外) 他4件 透水性舗装工 A=360.6m <sup>2</sup> 【土木課】
公園の整備時や歩道の改良又は新設時に透水性舗装を積極的に導入する。【都市計画課】	公園の整備時や歩道の改良又は新設時に透水性舗装を積極的に導入する。【都市計画課】	公園整備実績なし【都市計画課】	公園整備実績なし【都市計画課】	公園整備実績なし【都市計画課】	公園整備実績なし【都市計画課】